



編集発行

特定非営利活動法人  
神於山保全くらぶ

連絡先

090-8577-3566

ホームページ

[kounoyama.jimdofree.com](http://kounoyama.jimdofree.com)

## カレンダー

月	日	曜日	作業内容・備考
11	2	木	光明小5年生体験活動 *1
	3	金・祝	ガール体験活動 *1
	4	土	丸紅の森 チッパー納入 (運転説明)
	7	火	自然観察会 (植物) 自然再生協議会全国会議
	8	水	水辺チーム 自然再生協議会全国会議
	9	木	運営会議
	10	金	修斉小学校全校オリエンテーリング *1
	11	土	桜台(常磐)地区子ども工作教室⑦ フクロウ・ムササビチーム
	12	日	定例活動日・里山ボランティア育成入門講座⑥
	14	火	自然観察会 (鳥) 第4回きしわだ森づくり団体いきもの情報交流会
	15	水	定例活動日
	16	木	久米田保育園5才児里山あそび *1
	17	金	丘陵アドプト・カナエ
	18	土	丘陵の森
	19	日	源流の森づくり活動
	20	月	クラフト勉強会
	25	土	定例活動日
	26	日	丘陵地区・竹まつり 桜台公民館まつりクラフト
	28	火	自然観察会 (植物)
12	2	土	丸紅の森
	3	日	モミジを楽しむ自然観察会 *2
	5	火	自然観察会 (植物)
	7	木	運営会議
	9	土	桜台(常磐)地区子ども工作教室⑧ フクロウ・ムササビチーム
	10	日	定例活動日 里山えんぴつ
	12	火	自然観察会 (鳥)
	13	水	水辺チーム
	15	金	丘陵アドプト・カナエ
	16	土	丘陵の森 丘陵アドプト・アストラゼネカ
	18	月	クラフト勉強会
	20	水	定例活動日
	23	土	定例活動日 (活動納め) *3
1	6	土	丸紅の森
	9	火	自然観察会 (植物)
	10	水	水辺チーム
	11	木	運営会議
	12	金	丘陵アドプト・カナエ
	13	土	桜台(常磐)地区子ども工作教室⑨ フクロウ・ムササビチーム
	14	日	定例活動日 (山開き) *3

\*1 P2参照、秋の体験活動もいよいよ大詰めです。サポートに参加よろしくお願ひします

\*2 集合は10:00 愛彩ランドバス停です。

\*3 今年は12月23日で活動納め、1月14日山開きイベントで活動始めです。

## 11・12月の作業予定

前月は、作業小屋の拡張工事・体験活動準備作業に重点を置いたことで、本来の森の整備作業が計画どおりに出来ず、気になるところがあります。作業効率を配慮してポイント毎に人手を掛けて実施します。

今年はクズの繁茂が盛んで、愛彩ランド側の入りロゲートから第2カーブにかけての林道山側については、再度、ツル取りを行います。

山頂を含めた森の再整備については、場所ごとの作業計画を作成しました。計画を着実に実施することとします。

「丸紅の森」については、11月は新エリアを12月は林道下の整備を予定しています。

### 当面のイベント・体験活動

1年で一番行事の多い11月となりました。

多くの会員の皆さんのサポートで安全で楽しい取り組みにしたいと思います。

#### ■11月2日(木) 光明小学校5年生(雨天11月9日AMのみ)

5年生120人弱・3クラスが対象です。

学校から歩いて愛彩ランドへ、そこでガイド3人が合流。林道を登って作業小屋へ。

3つの活動「トトロ道から山頂へ」「里山あそびーブランコ・ハンモック・レールソリ・丸太わり」「クラフトーハンモック・えんぴつ作り」に分かれ、午前2つ、午後1つを交替で体験します。

9時に作業小屋集合です。

#### ■11月3日(金) 祝 ガールスカウト森づくり活動

ガールスカウトのみなさん「ガール」のエリアの整備に入山。クラフトや里山あそび等もおこないます。

#### ■11月10日(金) 修斉小学校全校オリエンテーリング(雨天11月17日)

修斉小学校全校児童、約180人と幼稚園5人が「たてわりグループ」。6年生がリーダーになって神於山を目指してオリエンテーリング。

作業小屋周辺で里山あそびをして国見の森広場に集合。お昼ごはんの後、グループ対抗…今年は「竹つみ大会」をやります。6年生が中心になって進めてくれます。そして下山。

9時に作業小屋集合です。

#### ■11月14日(火) 第4回きしわだ森づくり団体生きもの交流会を開催します

年2回の開催を目標としているきしわだ森づくり団体生きもの交流会、6月の第3回に引き続き、第4回を開催します。11月14日(火)13:30~16:00、今回は、蜻蛉池公園で活動している「夢の森つくり隊」の現地見学を予定しています。

結成の経緯から現在の活動内容のお話を聞き、現場を見学した後、交流を図ります。他団体の活動を知ることで、また何かの気付きが得られることもあると思います。お時間のある方は、事務局にご連絡の上、是非ご参加ください!

#### ■11月16日(木) 久米田保育園5才児里山あそび(雨天11月27日)

毎年20人ほどの5才児がやって来ます。170号線でお迎えし、一緒に落ち葉を集めながら小屋まで歩きます。いろいろ遊んでヤキイモもします。子供たちと両手で手をつなげるよう、10名以上の参加をお願いします。

## ■ 11月19日(日) 源流の森づくり活動(雨天中止)

きしわだ北ロータリークラブ、ボーイスカウト岸和田4団・5団と取り組みはじめて…更に北ロータリーが北クラブとなつてから10年目となります。

オオクスもずいぶん大きくなり、ナラエモンは枯れてしまい、植えた木たちも大きく繁りました。

節目となる年です。源流エリアをどんな場所にしていくのか、現状から今後の姿を考えていく必要があります。

9時30分作業小屋集合です。

## ■ 11月26日(日) 桜台公民館まつりワークショップ

同日、「竹まつり」もありますが、「桜台子ども工作教室」の縁で午前中、2階創作室にて「ウグイス笛づくり」をします。材料は30人分用意します。午後は「竹まつり」へ合流します。

## ■ 12月17日(日) 自然資料館ワークショップ

はじめての取り組みです。現在、自然資料館にて特別展「動物のあし—足元から知る生き物のくらし」が開催されていますが、「足」ということで「竹ぼっくり」を作る体験をさせたいと依頼がありました。

20人定員で14:00~16:00です。簡単な内容ですが、竹が40節いることとなります。

## ■ 12月18日(月) クラフト勉強会

体験活動ではありませんが、来年の<sup>エト</sup>干支「<sup>タツ</sup>龍」作りに挑戦します。興味ある方、参加してください。

# 丘陵地区の動き

## ○ 丘陵アドプトの予定

- ・平田タイルさんの活動が11月10日(金)にあります、修斉小学校と重なるので道具の貸し出しのみにします。
- ・カナエさんの活動予定、11月17日(金)、12月15日(金)、1月12日(金)
- ・アストラゼネカさん、11月26日(日)竹まつり、12月16日(土)

カナエさんのエリアは、一旦竹を切ったところに生えた細い竹を、再び切っています。ジャングル状態から抜け出しつつあります。植樹した部分の整備もおこない、あと数回でコロナ前にもどり、次の段階に入ります。

平田さんのエリアは、草地湿地をのぞき、ほぼ維持管理の段階。尾根道までの低木帯の処理や、道づくり、広場づくりなど「みんながイメージする「すてきだな！」と思える森」を具体化する段階に入ります。

アストラさんは、周辺の状態が変わり、明るい竹林になって来ています。活動の中心となっている「広場づくり」を興味ある「ものづくり」活動とからめ、楽しみながら活動されています。もう少しで東側の池・樹木部分が整ってきそうです。

## ○ 丘陵地区・竹まつり11月26日(日)にむけて

10月21日、ワークショップが開かれ、会場の下準備として、今回は丘陵事務所側からの進入となるため、道づくり、階段造り、スタンプラリーの場所づくり、舞台補修の取り組みが行われました。

私たちは、竹柵の補修と「竹の回廊」横のスロープ(一部階段)整備を行ないました。今後は、当日に向けて会場づくりと、くらぶの展示と、あそびコーナーなどの具体化と当日の態勢づくりなどが課題です。

# 2023年度 里山ボランティア育成入門講座

令和5年9月10日（日）第4回、10月15日（日）第5回は無事終了しました。講座生の皆さんは回を重ねる毎にいい雰囲気になっております。皆様、お疲れ様でした。残すところ第6回のみです。よい一日になるようご協力をお願いします。環境保全課への活動報告より抜粋、第4回、第5回講座の様子は以下の通りです。

第4回 9月10日（日） 参加講座生15人/20人

■活動内容：(午前)・講義1「間伐とは」・実習1「ノコギリで木を切る」スギの伐倒

(午後)・講義2「萌芽更新とは」・実習2「作業道の管理」階段整備

■感想など：午前実習でスギの木を伐倒。両手挽きノコギリを初めて実戦投入。扱い慣れるまで多少の苦戦はあったが教科書通りの見事な伐倒ができた。

午後実習では、間伐材を用い、枝打ち・丸太切り・皮むき・階段作りの作業を行った。4グループ分け作業で共同作業の際の安全確認など実践で身に着ける機会となった。

■反省/課題：使ったことのない道具や、未体験の作業が続いているためか、「新鮮＝面白い・楽しい」の感想が多い。ルーティン作業の中でも、自ら新しい課題を発見し解決方法の提案・実践ができる楽しみをつたえていきたい。



第5回 10月15日（日） 参加講座生14人/20人

■活動内容：(午前)・講義1「里山の草刈り」・実習1「ノコガマで草を刈る」

うきうきザクラ前の草地

(午後)・講義2「神於山の歴史」・実習2「神於山を歩く」神於寺へ

■感想など：午前実習では、夏場に刈り残したうきうきザクラ前の斜面草地をノコガマを使って一斉に草刈り。ネザサは全伐。ヒヨドリバナは選択的管理で残す。セイタカアワダチソウは根から抜く。

午後実習では、作業小屋から布引山～神於寺～光忍上人塚～さくら地蔵～まつ地蔵～うばめがし地蔵～愛彩ランドのルートで歴史の講義など聞きながら約4.3kmを歩く。一人の落伍者も出さず無事巡ることができた。

■反省/課題：はじめてカマを使ったという参加者が大半であったが、過ごしやすい気候に恵まれ、約1時間で200㎡ほどのネザサを刈り取ることができた。植生等を見極めながらの管理については継続課題とする。また、歴史めぐりでは参加者の体力に配慮し、保全くらぶより若手サポートメンバーの増員や、先回りポイントで車のスタンバイなどの安全対策にも気を配った体制を取る事ができた。

次回、講座生同士の親交を深めるため、茶話会的な時間を設けてほしい要請があった。

## 住友ゴム助成金事業 第Ⅲ期

最終助成金事業となります。神於山の典型的な源流部である石谷川源流部つまり、  
Ⅰ. 山頂からまごの森、修斉の森への流れ、Ⅱ. 自然林④（三角地）、自然林③からの流れ、  
それぞれが源流の森へとながれ、最終春木川へとつながります。山、川、海が豊かになるよう源流部周辺を  
整備していきます。

山頂、まごの森、修斉の森、源流の森、それぞれ関係している団体とタイアップしてすすめていきたいで  
す。現在山頂部の展望がかなり良くなっているところです。 (杉原)

### 9・10月の活動（作業）

残暑続きの9月から、やっと秋が来た10月とっていたら、急激に冷え込む後半となりました。作業日  
は、幸い天気恵まれて当日の予定はこなせましたが、気になるエリアが多く今後の課題です。

#### ○定例活動

##### ・9月10日（日）

里山ボランティア講座と重複していたので、基地をベースとすべく整備をし、林道のツル取り、草刈りを行  
いました。ツルは主にクズで、木に大きく覆っており、柄の長い大鎌が届く範囲のものを取り除きました。  
林道にせり出していた草を刈り払い機で、スッキリさせました。

##### ・9月20日（水）（旧平日活動日）

新しく購入するチップターの収納場所として、作業小屋東側に片屋根部を増設することにしました。そのた  
めに、薪・廃棄物の置き場をなくしました。薪は作業小屋西側に移動し、廃棄物は市の処分場に運搬しまし  
た。

##### ・9月23日（土）地均し

作業小屋横の増設予定地の土取り、地ならしと整地を行いました。粘土質の地面でシャベルにまとわりつ  
くため、重作業となりました【写真1】。林道のツル取りも前回に引き続き行い、小駐車場より山頂側の大き  
く垂れ下がったクズを取り除きました。「国見の森広場」の草刈りも行いました。今年は栗が豊作でこの日も  
栗拾いをしました。

##### ・10月9日（月・祝）

小屋増設部外周の雨水用U字溝埋設をしました。水勾配を配慮しての設置作業なので、多少時間がかかり  
全体の1/4程完了しました【写真2】。

体験活動で活躍していた竹スライダーのレールが老朽化しているため、竹レールを「丸紅の森」より太く  
て長いのを4本調達しました。長尺なので、軽トラックに積み、張り出し部分（2/3以上）を手持ちで運び、  
森から小屋まで汗だくとなりました。みつばちチームの蜂蜜が2年ぶりにとれました。当日の参加者に少し  
ですが持ち帰ってもらえました。

##### ・10月18日（水）（旧平日活動日）

9日に切り出した竹スライダーレールの設置をしました。長尺で、曲がりがないものを選んでいましたが、  
多少の湾曲は避けがたく、レベル合わせを調整しながら設置し、完成！で、試運転でさっそうと滑ったとこ  
ろ継ぎ目で抜け落ち転落！！杭・ブロック等で補強し再度の試運転で、無事完成しました【写真3】。栗林の  
木に剪定枝のマーキングをしました。午後からは、小駐車場及びその周辺の草を刈り払い機で刈り取りまし  
た。



・10月28日(土)

小屋拡張U字溝埋設を行い3/4を完了し、広場に置いている資材も整理しました。11月の光明小・修斉小の体験活動の準備として、竹ハンモックの材料切り出し、竹積み競争セットの製作をしました。さらに、トトロ道からの園路の草刈りも済ませました。これで準備完了!と思いきや、T氏より、栗園下の一本橋取り換え提案があり、里山ボランティア講座で伐採した杉の大木使って、無事取り換えました。声に合わせて重い木をコロ引きで運び、苦勞して所定の位置に取り付けました【写真4】。



写真1



写真2



写真3



写真4

### ○丸紅の森活動

・9月2日(土)

管理竹林内の草刈りと竹の間伐を行いました。伐採して未処理の竹及び集積竹・枝の整理も行いました。

・9月30日(土)

山手地区の祭礼の為、10月の活動を前倒しにしました。

10月14日の丸紅社員体験活動に向けての準備をしました。竹林内外の整備を行い、傷んでいた入口周りの柵の更新、竹林アプローチ階段のやり替えとその周辺の草刈りをしました。

### ○ミニ研修

9月は、宮脇さんに、神於山で見られる鳥についてのお話をさせていただきました。普段、意識していないと気付かない鳥が身近にいることに興味を持つことができ、質問もたくさんありました。

10月は、都合によりミニ研修はお休みでした。



## 活動の様子

### □桜台公民館子ども工作教室(9月9日、10月14日)

☆ 9月はテーブルランタンです。

ランタンの底台はこちらで事前にカットしておきました。あとは子どもたちが16等分してドリルで穴をあけます。ドリルも少しは手伝いましたがほとんど自分たちでやりました。穴がつぶれたり位置がずれたりもありましたがオーケーです。竹ひごの色塗りは絵の具かマジックインクですが、丁寧にしかもセンスある色使いで、私たちも感心しました。完成した人から廊下の薄暗いところに持っていき、ライトをつけるたびに幻想的なので歓声があがりました。

☆ 10月は紙を切り抜いての鳥づくりです。

カワセミ、ペンギン、水鳥など5種類です。まず「小鳥」からはじめて要領がわかったら次へと進んでいきます。ハサミ使いがうまい器用な子はどんどん進めていました。色使いも独創的な色にしていました。カラスは基本黒にして色付けしない白をうまくレイアウトしたり、と楽しくできました。色付けしながら隣どうしペチャクチャとなり、これも楽しい時間となりました。残った分は家での完成となります。(杉原)

## □ 丸紅の森イベント（10月14日（日））

丸紅の社員さん参加の活動がありました。80人以上が参加ということで、入山コースを3号園路からと、2号園路からの2つに分け10時前に愛彩ランドをスタート。2号からのグループの方が早く到着しました。

丸紅の大阪支社長、岸和田市環境保全課のごあいさつの後、竹林管理・管理道下の木を切る・ハンモック作りの3つのグループに分かれて、作業をしました。1時間ほどなのであっという間の活動でしたが、ハンモックづくりでは、初めての体験の方ばかりで、出来上がり、大人も試乗できると歓声があがっていました。

12時、展望台、林道を通って下山されました。多人数の参加でしたが、ケガもなく無事終わってよかったです。

活動に興味を持たれた若い方がおられて、「毎月第1土曜日に来たらいいんですね！」と言われてましたが…ぜひおいで下さい。（田口）

## □ 桜台女性学級クラフト（10月27日（金））

前年度の「森のオーケストラ」が好評で、今年度もよろしくお願い致します！と依頼されて、事前の作品提示・打合せで「狐の盆踊り」と決定。

一人2体を製作することと、当日の製作時間を配慮し、頭・耳・胴・手足・尻尾の各パーツをクラフト勉強会で準備しました。参加者は14名でしたが、くらぶよりの指導者が3名だったので、大忙しでした。

材料が竹で曲面どうしの接着が難しくめげそうな声が出るのを励ましながら進めました。中には器用にサッサと仕上げる方もいましたが、途中でばらけてしまい、ため息の方もできました。みなさん、悪戦苦闘しながらなんとか2体完成させました。完成した28体と、T氏が製作した音頭とり、太鼓叩きの3体と舞台とを並べると壮観でした。あまりの忙しさで写真を撮るのを忘れてしまいました。

11月26日の桜台公民館まつりに展示される予定です。時間があれば足を運んで下さい。（井阪）

## チーム活動報告

### □ 植物・鳥チーム

#### 植物チーム

今年は春から気温が高く、夏に入ると猛暑日の毎日でした。線状降水帯や熱中症と云うフレーズを耳にしない日は無かった。

それでチーム活動を7月は午前中、8月は中止にしました。しかし9月になっても尋常で無い暑さが続き、下旬になってやっと朝晩しのぎやすくなりました。その為、秋の植物も半月位遅く観察しました。

ヤマザクラの季節外れの花・リンボク（白い花が上から下までびっしりと滝の様に咲き誇っていた）・セトウチホトトギス・ツルニンジン・ツルボ・ヤブツルアズキ・イボクサ・ハッカ・ツリガネニンジン・オカダイコン・センニンソウ  
(里山のナデシコ)

#### 鳥チーム

今年の夏も、暑い暑い夏日が続き、人も鳥もばて気味なのか、鳥たちの姿がなかなか見られませんでした。観察日だけなのか、各地で起きている地球レベルの異常気象のせいなのか、神於山にも影響している？そんな思いがよぎった夏でした。  
(岩井)

## □ みつばちチーム

今年は採蜜することができました。4月16日に営巣しましたが、初期はハチの出入りが少なく心配しましたが、夏あたりから働きバチの出入りが盛んとなりました。巣に力がついて（個体数が増えて）くるのがよくわかりました。

10月9日の活動日に、最上段を取り除き採蜜しました。2年前に採蜜したのと比較して粘度が高い様に思われました（色もやや濃いようでした）。

現在も盛んに働きバチが出入りし、入口には警戒蜂が多くいます。スズメバチの襲来に備えているものと思われます。このまま維持できれば、越冬用の蜜を蓄えることができます。来年の4月下旬頃には、再度の採蜜が可能です。さらに、分蜂も期待できますが、蜂達の力に委ねるしかありません。（井阪）



## □ 水辺チーム

9月10月はシュレーゲルアオガエルの卵・オタマジャクシが見られた林道横、砂防ダムの中が倒れた樹木・竹やおおいかぶさってきてるカギカズラ、葛のツタなどでうっそうとしていましたので、今後の観察の為にも少しは整理しようと、切ったり取り除いたりしました。

何分にもダムが出来てより20年以上全く人の手が入っていませんので大変です。 やっと2回の頑張りで見受けられたダム壁から10m位までは手を入れましたがそれから奥はまだまだ気が遠くなりそうな状況です、奥（上）の方は最終的には魚庭の森に迄続いています。

継続は力なりと言いますが何分にも少数（精鋭？）、土木工事がお好きな方大募集です！ 毎月第二水曜日です。

最後にお詫びが有ります。9月号で“ハッチョウトンボ”とお知らせしましたトンボは“ショウジョウトンボ”の間違いでした。 (まつだ)

## □ シイタケ・栗林・竹林チーム

今年の神於山栗園は大豊作でした。初収穫は8月の下旬で小粒のものが少しでしたが、9月に入って大粒のものが収穫できました。

10月に入ってもうおわりかな・・・と思って栗園に行くと、小粒ながらそれなりに収穫できました。みなさんに大いに味わってもらえて良かったです。作業に参加して頂いた方々に感謝です。

シイタケは、年明けの原木の菌打ちに向けて、例年とおりに新たな原木を50本準備したく、伐採木をマーキングしています。炭焼きチームと連動して炭用材、シイタケ原木を準備します。

竹林については、柵の老朽化が進んでいるところを更新します。ご協力よろしくお願い致します。

(井阪)

## □ クラフトチーム

9月18日 Sさんの考えた車輪の中心がずれた、ゆれながら走る（トコトコ車）車からヒントを得竹製で内に車輪、外に足をつけた（ワニワニ車）車を考えて作ってみる。【写真1・2】

工夫の余地がいっぱいあり、楽しいのだが子供達には少しむづかしいということになる。気分転換にクリ拾いをする。

10月27日予定の桜台女性学級の手作り工作“キツネの盆踊り”の準備をする。これは桜台公民館まつりに女性学級が展示する“キツネの盆踊り”の制作で（去年は“森のオーケストラ”を展示した）30人60匹のキツネの材料作りをする。

まず試作【写真3・4】ユニークなキツネができる。そして分担し、60匹のキツネの頭・胴・耳・手足の



パーツを作る。

11月、12月は来年の<sup>エト</sup>干支の<sup>タツ</sup>龍を竹でどう作るかTさんの試作をもとに、いろいろアイデアを持ち寄り作るようになります。(田口)



【写真1】



【写真2】



【写真3】



【写真4】

## □ フクロウ・ムササビチーム

### フクロウ・ムササビ観察会日程 (変更)

巣箱設置した場所、フクロウ1か所ムササビ5か所に現れていません。以下の通り年2回(9月、12月)フィールドサイン観察を予定していましたが、9月は中止しました。12月に実施する予定です。

月	日	曜	フクロウ観察	ムササビ観察	活 動 計 画	備考
9	9	土	○	○	フィールドサインの観察会①	中止
12	9	土	○	○	フィールドサインの観察会②	

現在、設置している6箇所は、シャープのムササビ巣箱では、廻りが雑木で混みあっている杉の木の巣箱にムササビが入る様子が撮影されているので、条件を満たす巣箱の位置ではありません。従って再度、この条件に合致する場所を見てまわり、次の3箇所に巣箱をかける予定にしています。(巣箱製作含む)

① 源流の森の南側    ②クスノキ広場南側と神於山山頂の間    ③見晴らし台南側

ムササビの繁殖行動は6月と12月の2回です。75日で出産します。11月は巣箱を設置します。また、トレイルカメラを設置して観察します。

フクロウは、3月にシャープの森の巣箱に営巣する可能性が高いので、それに間に合うようにもう1か所巣箱を設置する予定です。いまのところ設置場所は丸紅の森の管理道下の木の上を検討中です。

フクロウ・ムササビの生態について勉強会を予定しています。特にムササビを研究する会を調べたり資料館や動物園にも出かけますので一緒にいきませんか。(野口 一)

## トピック チッパー購入

チッパーを購入しました。伐採木・竹及び倒木の処理が目的ですが、チップ化した木・竹は、ビートルベッド、堆肥、地表面改良材と用途が多く資源利用できます。

購入機器は径が12cmの木・竹をチップ化する能力のもので、自走式なので、神於山のいろんな場所で使え、今後の作業でおおいに活用します。

「源流の森」再整備に向けては欠かせないものと思っています。

11月4日に納入され、運転・保守説明を受けます。



## 神於山と私

大西 麻由

私は、岸和田市民なのに、神於山は数年前まではなんか有名な山らしいよぐらいにしか思っていませんでした。

しかし、コロナ渦になってここなら密じゃないだろうと考え、前から気になっていた泣石谷コースの案内標識から山に入ってみたのが神於山デビューです。

入ってみると、登山道は歩きやすいし、短い距離・時間でサクッと楽しめる山なんだな～となり、そうなる次はあのコースを行ってみよう、次はあの分岐をあっちに行くとどうなるんだろうとかが気になってきて、その日の気分であらう。

時々、林道の入り口で目にする「ボランティア活動中」の看板も気になっていて、あの倒木の処理とかもボランティアの人がやってくれてるんだ～すごいな～ありがたいですよ～という活動なんだろう～と友人に話をしていたら、「コロナで中止になっていた里山ボランティア講座が再開されるよ～」と連絡をいただき、4回行けばいいよね？のつもりがなんだかんだと6回全部参加していました。

そろそろ神於山保全くらぶに入会して2年目に突入しますが、1年目ははじめてすること知ること出来るようになったことなど盛りだくさんで、毎回くたくたにはなりますがやった感が得られて楽しかったです。

本当はかなり人見知りで人の集まりは苦手なのですが、おだやかそうな人の集まりだし先輩の方々もやさしいのもあってこのまま継続して参加していけたらな～と考えております。ので、2年目もよろしくをお願いします。

## 活動の記録(9・10月)

### 9月

### 10月

2日(土)	丸紅の森	11名	3日(火)	自然観察会(植物)	7名
5日(火)	自然観察会(植物)	4名	4日(水)	修斉小先生下見	3名
7日(木)	運営会議	12名	5日(金)	運営会議	12名
9日(土)	桜台子ども工作⑤	7名	9日(日)	定例活動日	27名
	フクロウ・ムササビチーム	5名	10日(火)	自然観察会(鳥)	8名
10日(日)	定例活動日	37名	11日(水)	水辺チーム	4名
	里山ボランティア講座④		12日(木)	まち協環境部会	2名
11日(月)	修斉小打合せ	3名	13日(金)	丘陵アドプト・カナエ	5名
12日(火)	自然観察会(鳥)	3名	14日(土)	丸紅社員体験活動	9名
13日(水)	水辺チーム	4名		桜台子ども工作⑥	7名
15日(金)	丘陵アドプト新規企業案内	2名	15日(日)	里山ボランティア講座⑤	7名
16日(土)	丘陵の森	5名	16日(月)	クラフト勉強会	14名
18日(月)	クラフト勉強会	11名	18日(水)	定例活動日	11名
20日(水)	定例活動日	6名	21日(土)	丘陵の森	4名
22日(金)	丘陵アドプト・平田タイル	3名		丘陵アドプト・アストラゼネ	6名
	HP改編委員会	2名	22日(日)	里山えんぴつサポート	1名
23日(土)	定例活動日	32名	24日(火)	自然観察会(植物)	5名
24日(日)	里山えんぴつサポート	3名	25日(水)	修斉小6年生下見	4名
26日(火)	自然観察会(植物)	6名		丘陵アドプト参加予定団体見学	2名
30日(土)	丸紅の森	10名	26日(木)	HP改編委員会	4名
	丘陵アドプト・アストラゼネ	4名	27日(金)	丘陵アドプト・カナエ	5名
				桜台女性学級クラフト	3名
			28日(土)	定例活動日	31名